

八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

博物館情報

休館日 12月5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、29日(木)～1月3日(火)

開館時間 9時～17時(史料館は16時30分まで)

観覧料 博物館 大人310円、高校生210円、小中学生150円
史料館 大人100円、高校生70円、小中学生50円

★check★
博物館
ホームページ



昼間の星を見る会

日時 12月11日(日)
10時～11時
場所 北部中学校天体ドーム
定員 20名
料金 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
申込 11月20日(日)から電話で受付

冬の探鳥会①

日時 12月18日(日)
9時～11時
集合場所 神長官守矢史料館
定員 20名
料金 無料
申込 11月20日(日)から電話で受付

毎月お楽しみ会

まつぼっくりツリーをつくろう

日時 12月17日(土)、18日(日)
開館時間中、いつでも体験可能
場所 総合博物館
内容 まつぼっくりに色を塗ったり、飾りつけをして、自分だけのかわいいクリスマス飾りを作ります。
料金 通常入館料

定例イベントスケジュール

※申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。
※イベントの詳細はホームページなどでご確認ください。

さきおりでランチョンマット

日時 12月10日(土)、11日(日)
10時～11時30分と
13時～14時30分
対象 小学校高学年以上
定員 5名
参加費 400円
※要申込

星空観望会

日時 12月3日(土)
19時～20時30分
場所 北部中学校天体ドーム
定員 20名
参加費 無料
その他 雨天曇天の場合は中止
※要申込

ワクワク科学工作

「LEDと光ファイバーのクリスマスイルミ」
日時 12月18日(日)
10時～11時30分
場所 総合博物館
定員 16名
参加費 300円
※要申込

古文書相談会

日時 12月17日(土) 13時30分～15時
※申込不要、参加無料、鑑定等はいりません。
★12月のプラネタリウム
「ふたご座流星群」
土日祝日の10時30分～、13時30分～
※定員8名、要事前予約、要通常入館料
※休止あり。予約時にお確かめください。



12月の休館日 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、29日(木)～31日(土)

開館時間 9時～17時

☎76-2270

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報は
ホームページをご覧ください。

考古館通信 Vol.6

縄文時代の加工食品

縄文時代に何を食べていたのか。残念ながら、手に入れた食材は基本食べてしまうので、決定的なことはわかりません。たまに、クリやドングリが真っ黒な炭になって出土することがあります。これらは保存していたものが火事にあって炭になったか、何かの儀式で燃やしたのかもかもしれません。こうした木の実を材料にして作ったと思われる加工食品もあります。クリやドングリを粉にして水を加えてこねたものではないかと思われませんが、食べ残し、調理の失敗、お供え物が炭になったと考えられます。考古館に展示しています。



左：水尻遺跡出土、右：高風呂遺跡出土
どちらも一辺3cm程度

しめかざりを作ろう！

問 八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

新しい年を迎えるにあたり玄関に飾る「しめ飾り」を昔ながらの方法で作しましょう。

日時 12月4日(日)
9:30～11:30
受講料 1,000円(材料費含む)
定員 15名
場所 八ヶ岳総合博物館
申込 11月20日(日)から電話で受付



【開催中】企画展 信州天文文化100年

問 八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

長野県は星空が美しく、宇宙に近い県「宇宙県」として各地に天文台・天文研究施設が数多くあります。信州天文文化の歴史の原点は、諏訪地方で発足した日本最古級の天文グループ「諏訪天文同好会」でした。貴重な資料の数々と最新の研究に挑む天文施設の今を展示します。



▲変光星観測に使われる星図

新星発見賞メダル ▼



会期 令和5年1月15日まで
会場 八ヶ岳総合博物館
料金 通常入館料

茅野市民館
Chino Cultural Complex
茅野市美術館
Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号(JR茅野駅東口直結)

TEL 0266-82-8222 FAX 0266-82-8223

休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始

http://www.chinoshiminkan.jp/



茅野市美術館 第3期収蔵作品展

Feel — 表現の源泉

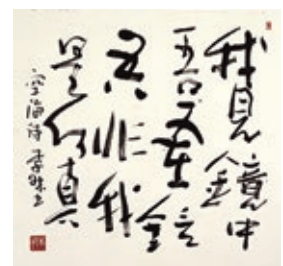
11/9(水)～12/26(月)
10:00～18:00
常設展示室 観覧料:無料

作家が表現を生み出す源であり、鑑賞者が作品を受け取る源となる「Feel=感じとる、触れる」をキーワードに、収蔵作品のなかから4名の作家を取り上げます。



田村一男《枯野》1973年

津金孝邦
《空海「鏡の詩」より》2007年



展示作家
田村一男(洋画家)
矢崎博信(洋画家)
津金孝邦(書家)
藤森照信(建築家)

学芸員による作品解説会

12/3(土)11:00 ロビー
要事前申込・無料・定員15名

Kinsei R&D

T/IT: 不寛容について

12/24(土)、25(日) アトリエ
15:00開演(14:40開場)

●チケット料金(全席自由・整理番号付)
一般:3,500円 U-24:1,500円
ハート割:1,500円(障がい者・療育手帳をお持ちの方、付添1名無料) ※U-24:24歳以下



Photo by Kim Sajik

国際社会がかかえる問題群を「寛容(Tolerance)/不寛容(InTolerance)」という切り口から考察することに挑む舞台作品。デジタルデバイスを駆使したメディアアートとパフォーマンスを融合させ、2017年に初演。コロナ禍や激動する世界情勢に翻弄される現在、茅野市民館で再構築し改訂版を上演します。

演出・照明: 藤本隆行 (Kinsei R&D)
音楽: 山中透 振付: 鈴木ユキオ
出演: 小倉笑、合田友紀、田中遊、辻本佳、長良将史、野村香子

公演には一部、光や音の強い演出効果、及び性的、暴力的な表現が含まれています
主催: 一般社団法人Kinsei R&D
共催: 茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更等が生じる場合がございます。また当面の間、開館時間等を以下のとおりといたします。

●開館時間(正面・東西通路入口) 9:00～19:00 ●受付時間(事務室窓口) 9:00～20:00 ●図書室・常設展示室 10:00～18:00